



# Inona ny vaovao?

イヌナ ニ バオバオ?  
何か良いことあった？

マダガスカル 青年海外協力隊 通信 第19号 (2019/07/15) 福長 輝倅

今回のテーマ; マダガスカルの四季! 天気、出来事、食べ物、生き物から四季を感じよう。

福長 輝倅 (FUKUNAGA TERUYUKI)	マダガスカルってどんなところ?
隊次: 2017年度2次隊 活動国: マダガスカル 赴任地: アンズルベ (首都から約3時間) 職種: コミュニティ開発 前職: 教師(非常勤/社会科) 出身: 岡山県・岡山市	公用語: マダガスカル語・フランス語 人口: 約2500万人(日本の5分の1ほど) 国土: 587,000km <sup>2</sup> (日本より大きい!) 首都: アンタナリボ 宗教: キリスト教及び伝統宗教、 少数派イスラム教 民族: 約18部族



## ① マダガスカルには雨季と乾季だけ? いや四季はある- マダガスカルの春・夏・秋・冬 -

マダガスカルはよく、「四季はない、雨の降る雨季と雨の降らない乾季だけ」といわれます。

しかし僕は思う「いや、そんなことはない!」そこで僕が勝手に感じる四季を**天気・出来事・食べ物・生き物**の視点でご紹介。

	天気	出来事	食べ物	生き物
<b>春</b> (9-10月)	 <p><b>雲海の登場</b>; 冬の朝には雲まみれ。寒い朝に山をおおいます。この時は、雲が多すぎて、行くはずの学校が見つからなかった。道が分からん、怖かった。</p>	 <p><b>バカンスは子供が右往左往</b>; 9月から10月はバカンス、つまりお休み。その時、田舎の子供は都会へ、都会の子供は田舎へ。知らない子もこの指とまれ。</p>	 <p><b>ガマン・マンゴー</b>; 緑まてかわいらしい見た目、それがマンゴー。真っ黄色では熟し過ぎ。購入して、家で熟すまで少し我慢。早く食べたい、つらい。</p>	 <p><b>マダガスカル桜、ジャカランダ</b>; 日本の春はピンクの桜。マダガスカルの春はムラサキのジャカランダ。花見はしないけど、ジャカランダが咲けば春の合図。</p>
<b>夏</b> (11-3月)	 <p><b>トラック停止は夏の始まり</b>; 夏には大雨が降り、地面はグチャグチャ。トラックが地面には</p>	 <p><b>夏の新年会の嵐</b>; 1月は新年会だらけ。日本の新年会と少し違って、食事も大事あるけどに</p>	 <p><b>地面からパイナップルが咲く</b>; 春に思う「なんか草が生えとるなあ。」そして、夏になるとびつ</p>	 <p><b>雨降って羽根アリかたまる</b>; 雨が降ったあとは窓から見えるもの。虹?ではなく、大量の羽</p>

	<p>まって立ち往生。だから、トラックの中には埋まった時に助ける人がたくさん乗っている！</p>	<p>かく踊る。踊りが下手とか関係ない。とにかく感覚で体を動かす、これが海外のコミュニケーション。</p>	<p>くり、「草からパイナップルが生えた！」地面からパイナップルが生えるって知ってました??</p>	<p>根アリ。どこから入って来たのか分からないが、部屋には大量の羽根アリの羽根。体はどこ？</p>
<p><b>秋</b> (4-5月)</p>	 <p><b>道路の修理は秋の始まり</b>；夏にトラックが埋まった道も秋には突如道が直っている。雨が止むと住民で直すそう。少しブカフカ道をみんなで踏みしめて固まっていく。いいですね。</p>	 <p><b>田舎に現れるこんもり山</b>；秋の田舎に突如現れる、こんもりした山。稲のわらが盛られて作られます。いつでも、誰でも、誰の牛でも、このこんもり山からわらを取ってOK！ほしい分だけ取ります。</p>	 <p><b>みかん色のリンゴです</b>；市場に並ぶ、みかん。ではなく、リンゴ。マダガスカルはアフリカで数少ないリンゴを作れる国。色はみかん、味はリンゴ。オレンジ色のりんごは、さすがにない。</p>	 <p><b>トンボはマダガスカルでも秋をお知らせ</b>；日本で秋にはトンボが舞う。それはマダガスカルも同じ。しかも、アキアカネのように赤く小さなトンボもちゃんといま。彼らを見つければ秋の印。</p>
<p><b>冬</b> (6-8月)</p>	 <p><b>水が欲しいよポンプに渋滞</b>；冬には雨が全然降らない。水が町から消えていく。すると、タンクの渋滞が町に登場。ポンプの水を求めておしゃべりしながらのんびり待ちます。</p>	 <p><b>冬の山でモクモクと炭作り</b>；山から煙がモクモク。なんだ?! 山火事か?! いいえ、炭を作っております。地面を掘ってそこに火をつけた木を入れて、土でふさいで炭にします。ご安心を。</p>	 <p><b>レタスびより</b>；冬になればようやくレタスの登場。「食べたいけど会えない」そんなレタスわずらいをしていた秋ともおさらば。冬には食べただけ食べてやる。まさか冬をレタスで感じるとは。</p>	 <p><b>国道を歩くカメレオン</b>；国道を歩いていると僕の横にはカメレオン。なんで？聞いたところによれば、寒くなると動き出すらしい。動物園でカメレオン? いやいや、道路で見つけてみよう。</p>

③ お祭りで稼いでみよう — 子供 500 人分のノートとペン —

マダガスカルの子供は、小学校の卒業試験に合格しないと中学校へ行けない。そこで、卒業試験の勉強を冗長ってもらうために、職場の同僚とお祭りを行うことでお金を稼ぎ、子供 500 人分のノートとペンを学校へ配布しました。お祭りに関わって下さったすべての人にありがとう。



① 頑張る皆の姿を見て! ;

この写真は先生たちが算数の指導方法を勉強している様子。教育に関わるすべての人の頑張っている様子を知ってほしく、200 枚ほど写真を販売。

② 浴衣が似合うマダガスカル ;

みんな楽しく浴衣を着てファッションショー! 色とりどりの浴衣を着ている写真を撮って販売。もうけは少ないけど、思い出たくさん。

③ 素敵な僕の同僚 ;

テストの準備、書類の手続き、研修の実施。めっちゃめちゃ大変な時期にも関わらず、祭りの準備から当日の運営まで頑張ってくれた同僚。みんな、お疲れ様。

④ 勉強開始!! ;

同僚たちが冗長って 32 校の学校にノートとペンを配布。早速子供たちが卒業試験に向けて使い始めています。たったノート 1 冊、ペン 1 本ですが、みんな頑長って!